

令和 5 年 12 月

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《国語》

調布市立第八中学校

1 そう思う

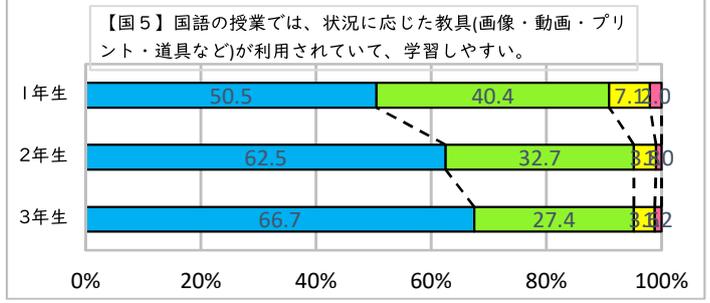
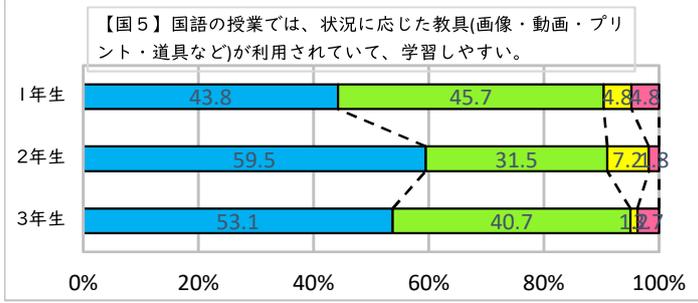
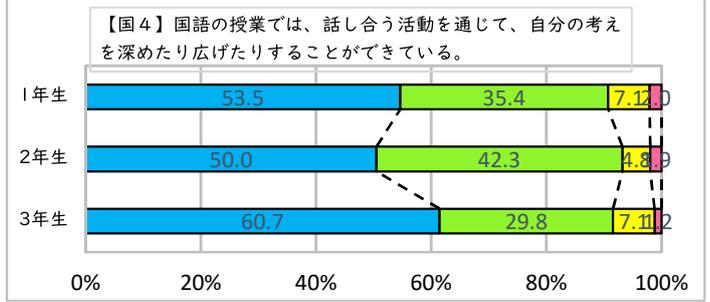
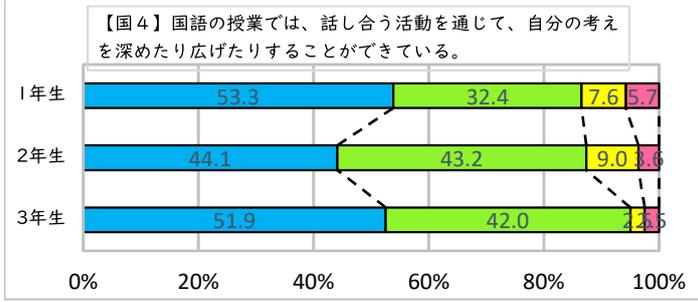
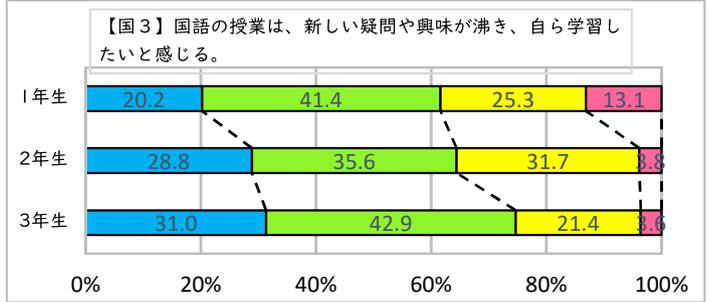
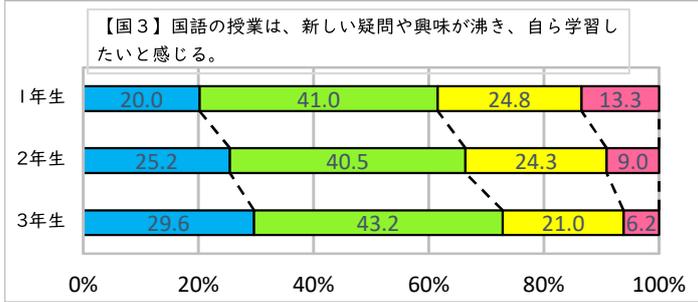
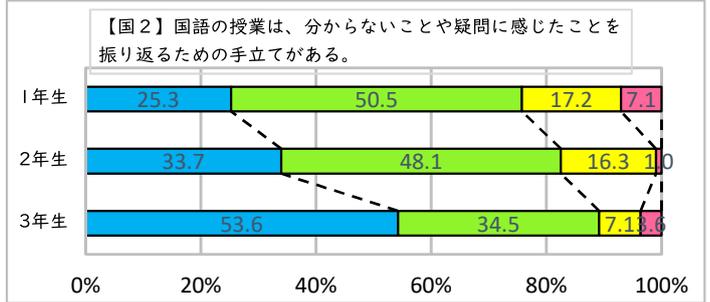
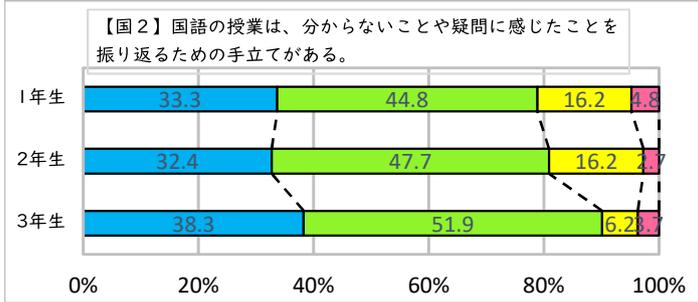
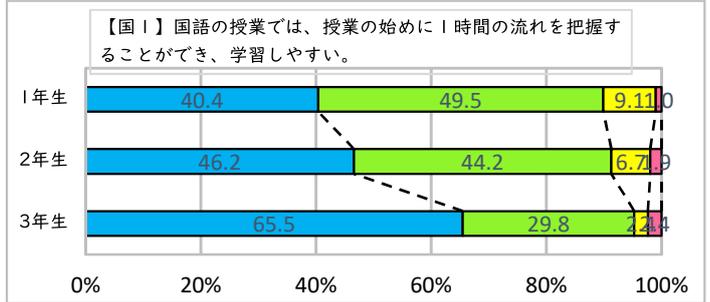
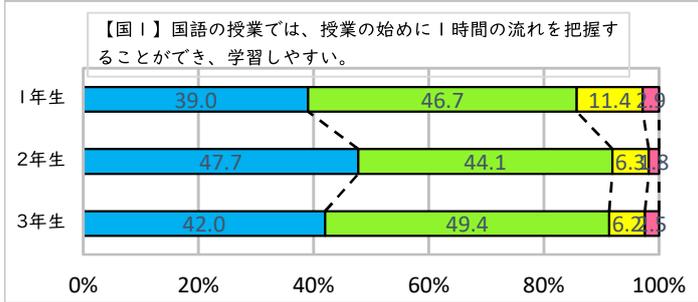
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》
ICTやプリント、黒板に掲示する教材等を積極的に使用しながら、丁寧な解説を心掛けたことによって【国1、5】の項目における肯定的な回答が増加していると考えられる。また、【国4】の項目については、課題に対して個人で考察したことを基に話し合いを行ったり、クロームブックを使って意見を共有したりする時間を意識的に設けていることが、結果につながっていると思われる。

《課題》
【国3】の項目では、生徒の興味や関心をひく導入や展開の工夫を考えていく必要がある。学力が厳しい生徒に難易度を出てきているのではないかと感じる。

《今後の取組》
様々な難易度の学習活動を取り入れ、一人一人の生徒が主体的に取り組める授業づくりを目指していく。生徒の課題発見能力を育てていくとともに、自分の中に生まれた疑問を課題として昇華し解決していく楽しさを生徒に実感させたい。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《社会》

調布市立第八中学校

1 そう思う

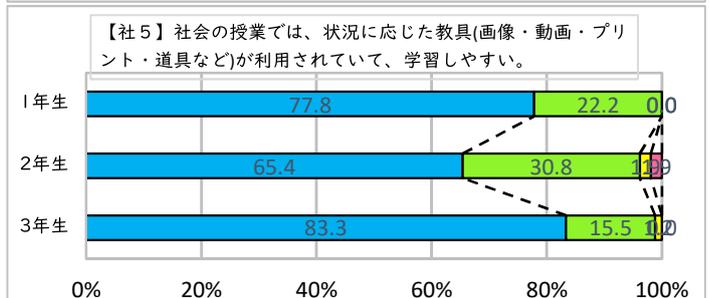
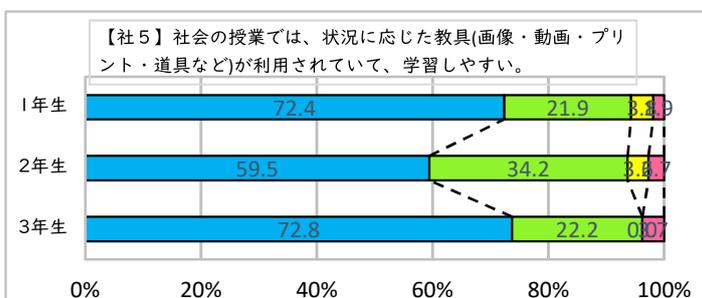
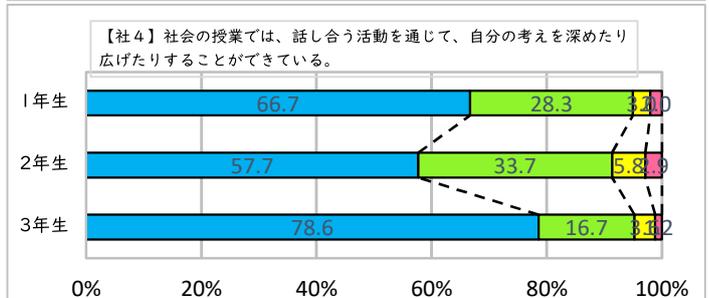
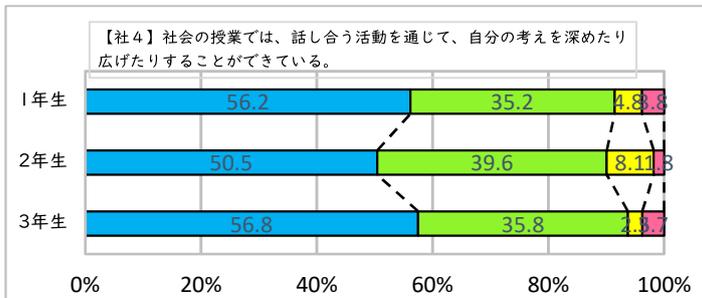
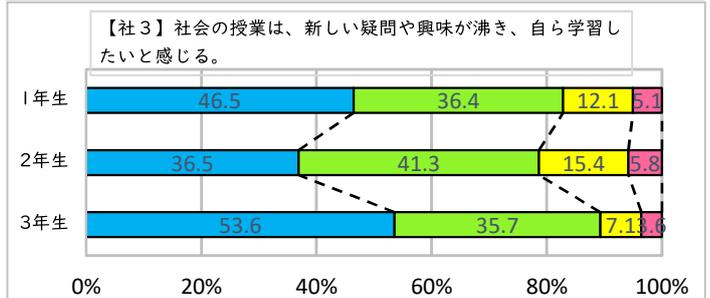
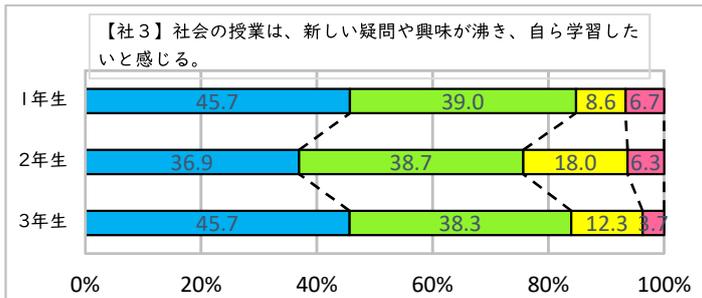
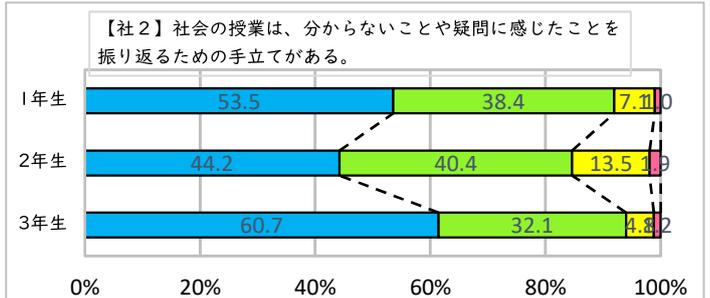
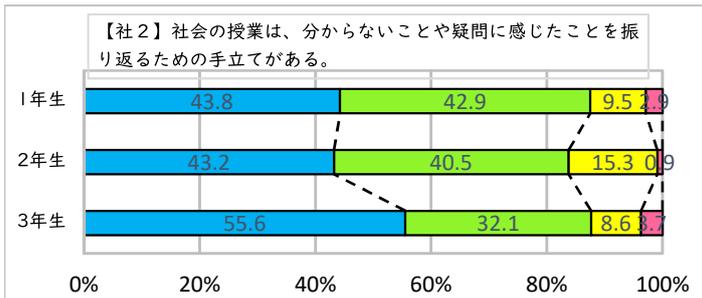
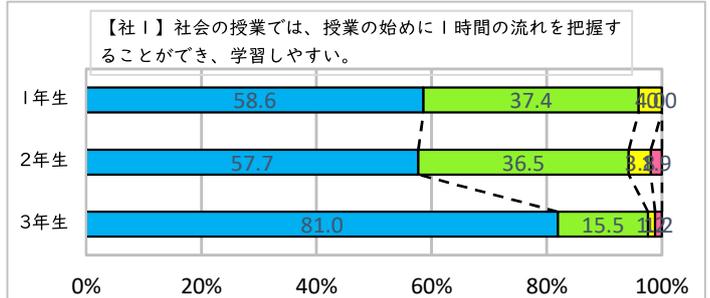
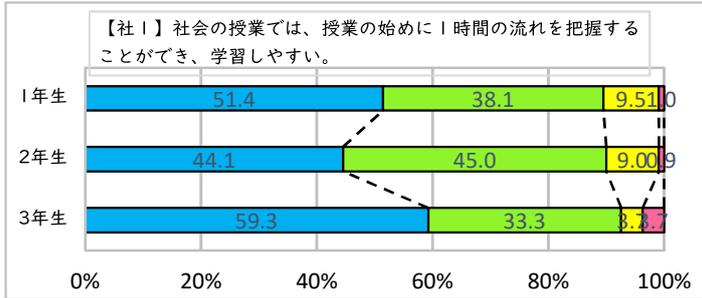
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》

2学期の後期より、全学年でジグソー学習を応用した対話活動を取り入れている。結果的に7月と12月を比較すると、【社4】の肯定意見が向上している。また、パワーポイントを活用した資料提示や、意見交換アプリを授業に導入するなどICTの活用を充実させた。結果、【社5】では全学年で肯定的な意見が増加している。

《課題》

【社3】の意見が、7月と比較して、12月では「そう思う」と回答した生徒が若干減少している。また【社2】の意見が、7月と比較して12月の肯定的な意見の伸び率が低いことも課題としてあげられる。

《今後の取組》

さらに導入での活動を重視し、生徒が社会的現象への関心・意欲を高める工夫を講じていきたい。また、単元全体を見通した学習計画の策定も今後研究をしていく。加えて、授業内外での振り返りや生徒が授業内容を振り返ることができる環境を整備していく。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《数学》

調布市立第八中学校

1 そう思う

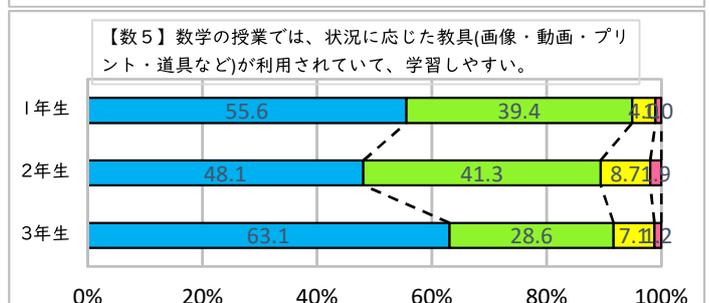
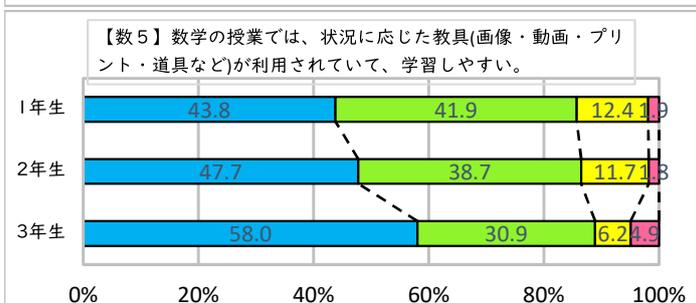
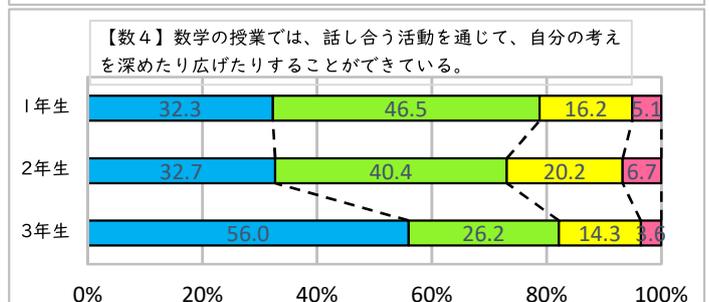
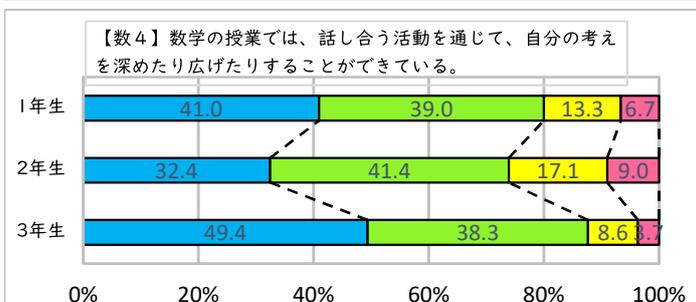
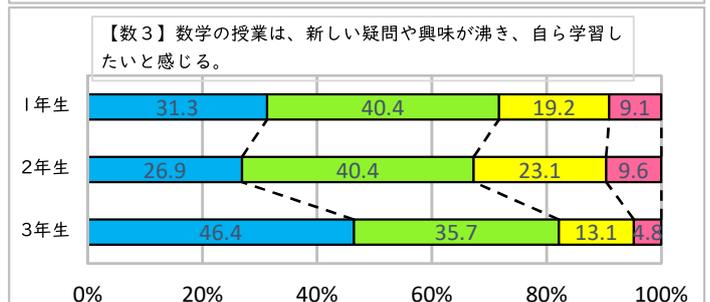
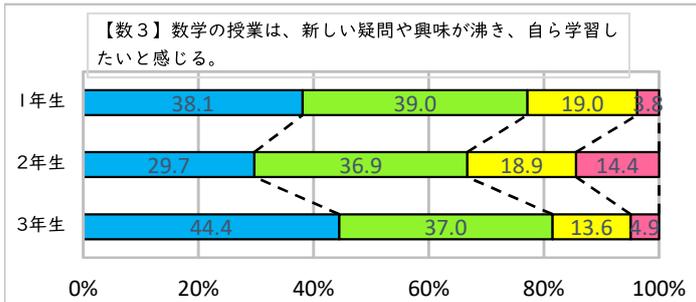
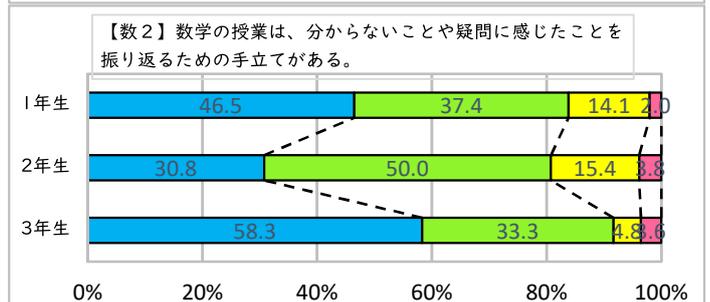
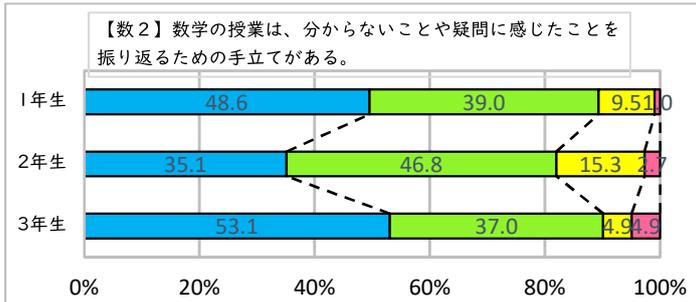
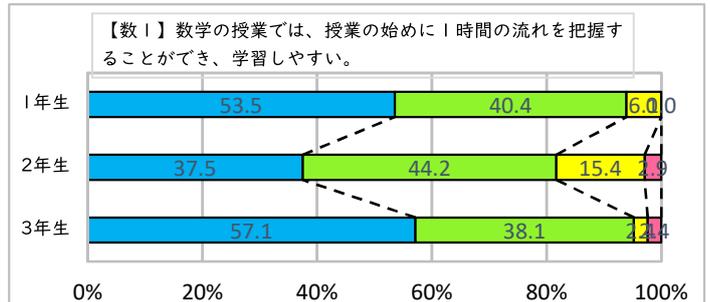
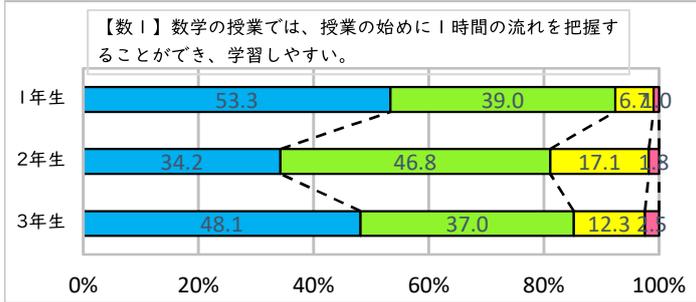
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



<p>《成果》</p> <p>【数1・2・5】の質問では2回の調査の両方で肯定的な意見が8割をどの学年も超えることができた。全教科で取り組んでいる授業のユニバーサルデザイン化、ICT等を含めた教材の活用が効果的にできている成果だと考えられる。</p>	<p>《課題》</p> <p>数学を自ら学習したいと感じるような教材の工夫、指導の工夫が求められる。また、話し合いを通じて自分の考えを深める機会の充実に関して、課題があるといえる。</p>	<p>《今後の取組》</p> <p>話し合い活動の充実など指導方法を改善し、自ら数学を学びたいと思う授業づくりを進める。日常生活につながるような教材などの活用も手立ての一つとして考えられる。</p>
---	--	---

《生徒授業》学校評価アンケート結果

《理科》

調布市立第八中学校

1 そう思う

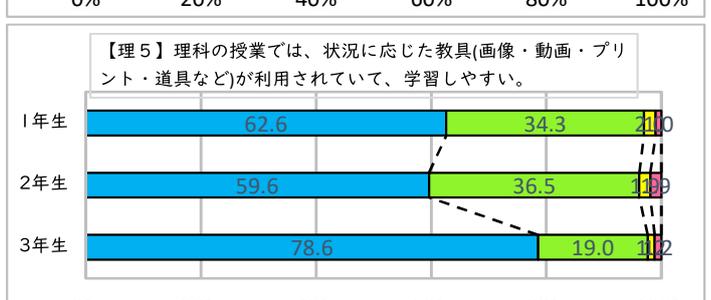
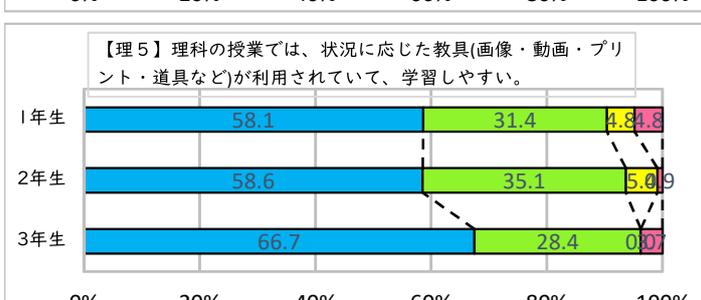
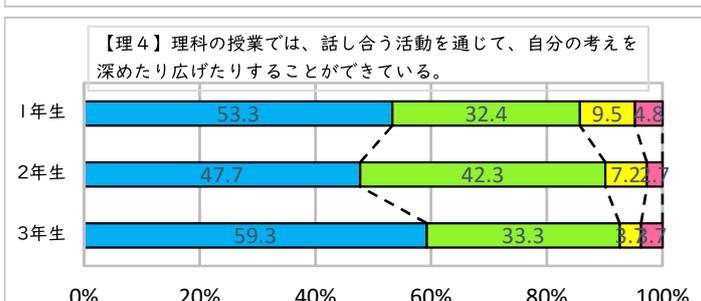
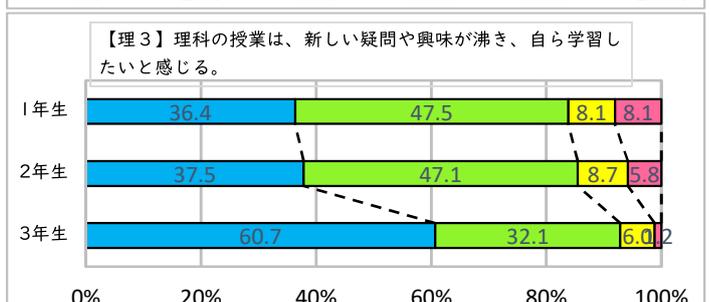
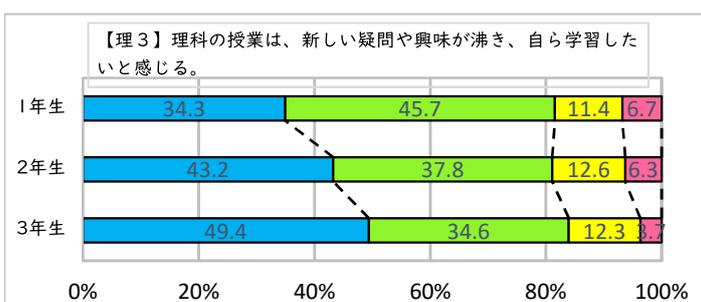
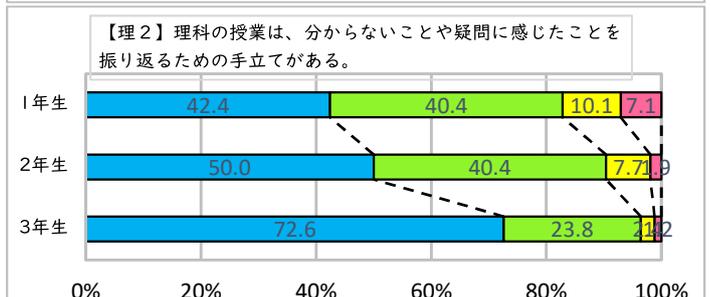
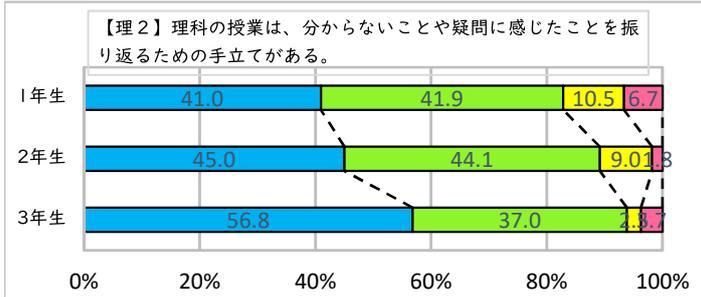
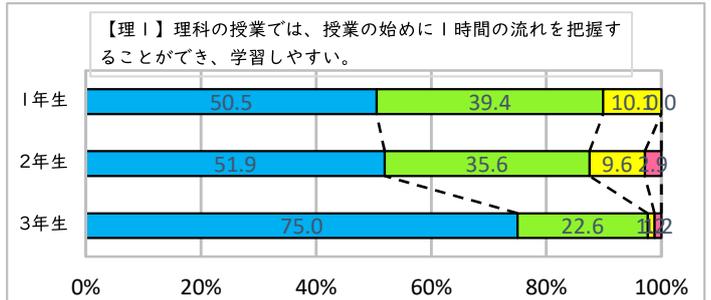
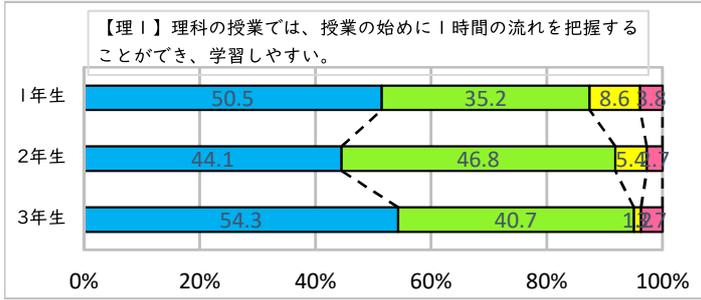
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》

本年度から授業内にて、授業に対する疑問について話し合う時間を全ての学年で作ったため、【理4】の結果は7月結果から12月結果への変移として、肯定意見が上昇しており、またどの学年も約9割の生徒が肯定的な意見を示している。また、どの質問も学年が上がるにつれ、肯定的な意見が上昇している。

《課題》

【理2】では、1・2年生の「1 そう思う」と答える割合が7月結果から12月結果の変移を見ても低い。また、「3 あまりそう思わない」「4 そう思わない」の割合が7月結果から12月結果の変移として減ってはいるが、約1割の生徒が答えている。

《今後の取組》

本年度から取り組んでいる毎時の話し合い活動において、より生徒が日常生活との繋がりを意識できるような内容を授業を通じて思考させる。それによって、新しい疑問や興味を抱かせる授業展開としていく。

《生徒授業》学校評価アンケート結果

《英語》

調布市立第八中学校

1 そう思う

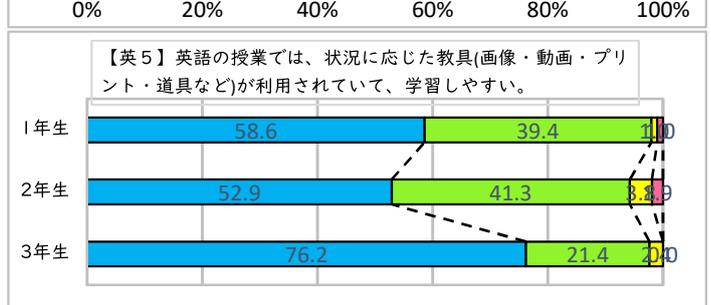
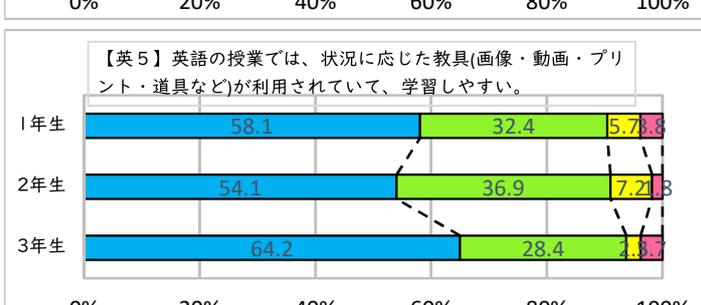
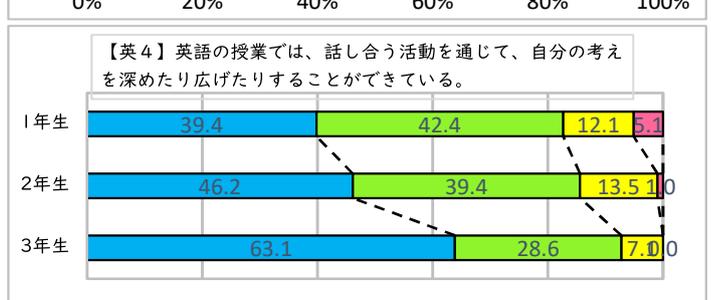
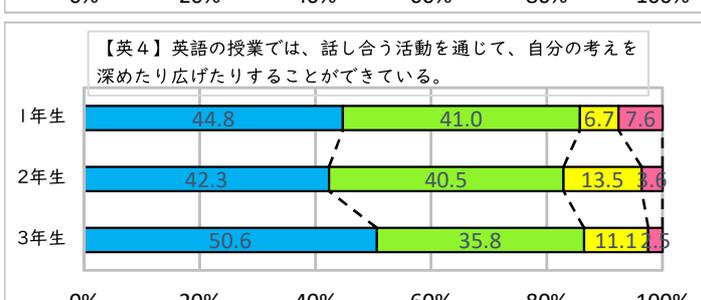
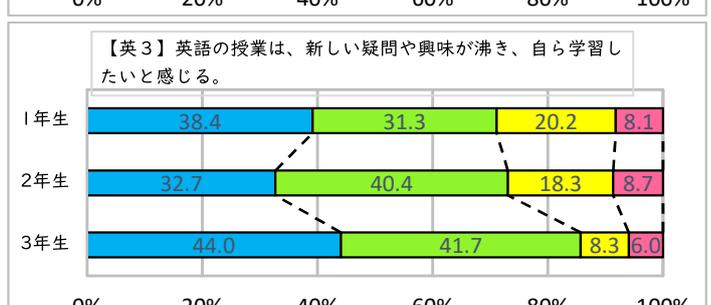
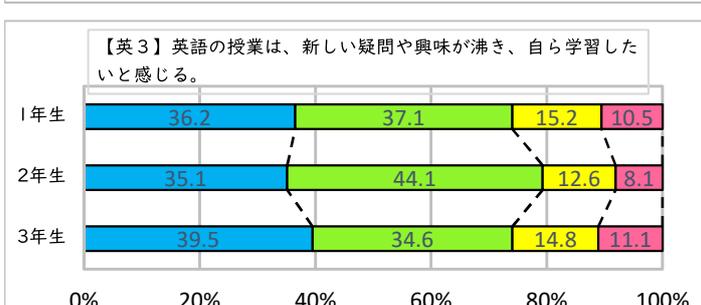
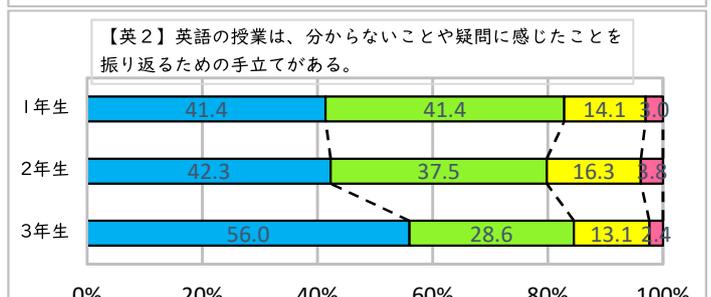
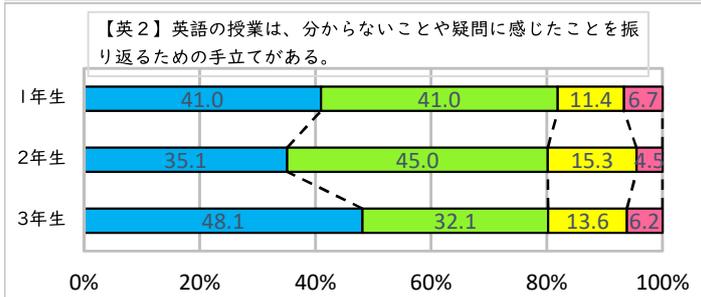
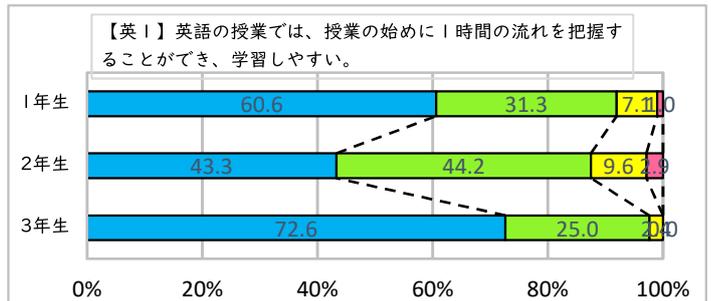
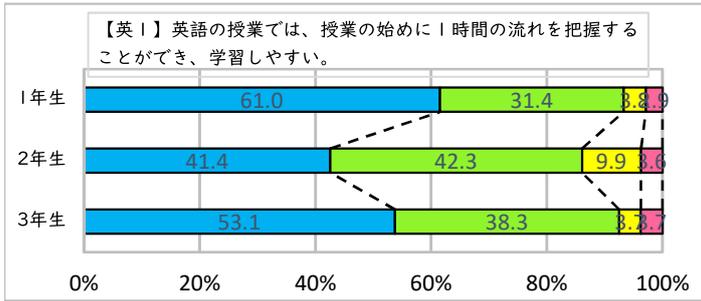
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



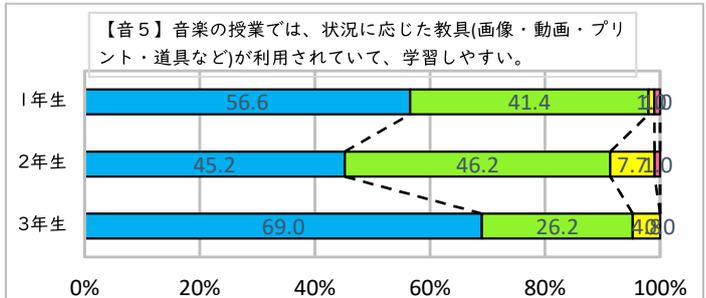
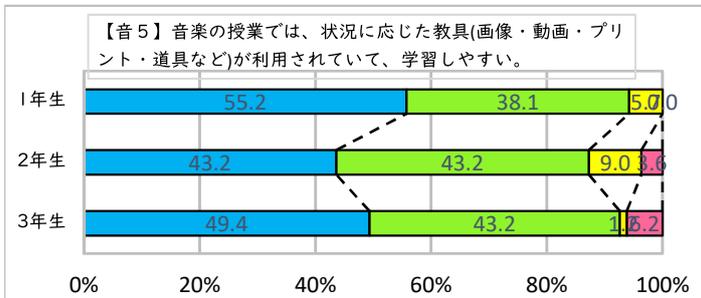
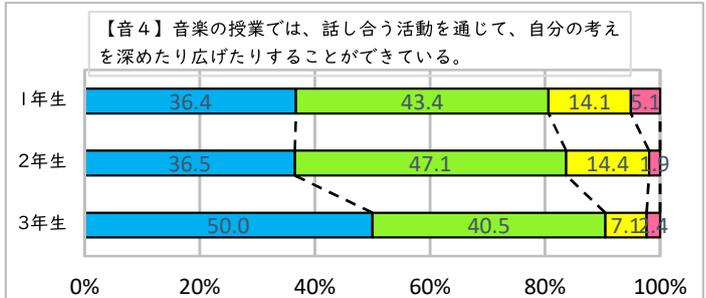
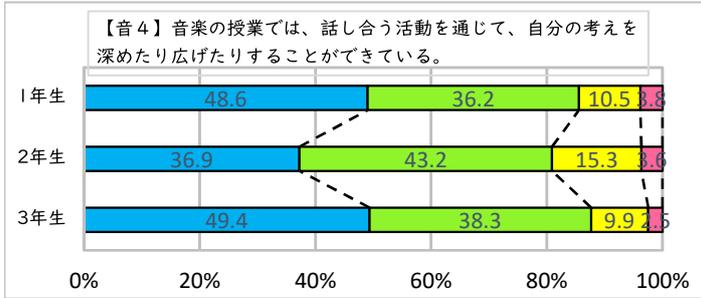
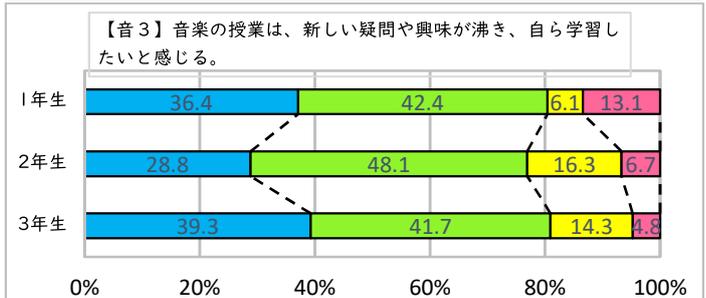
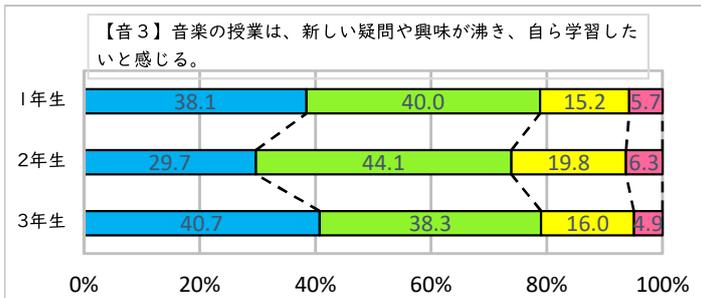
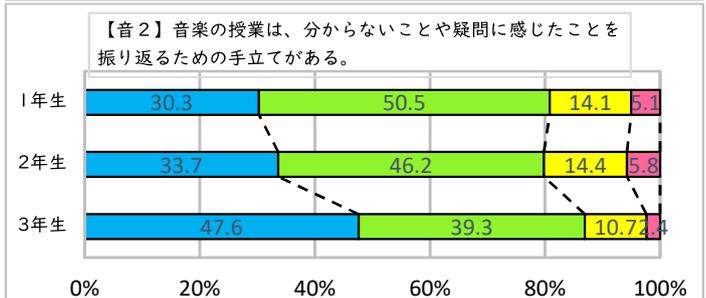
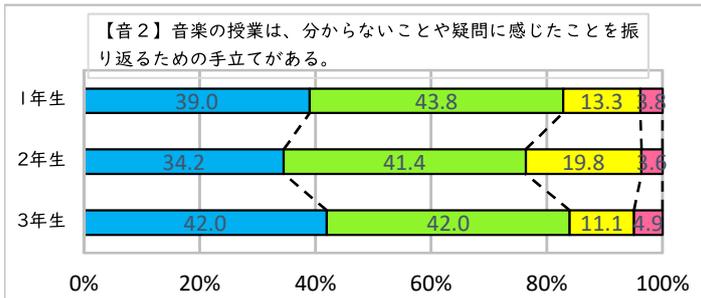
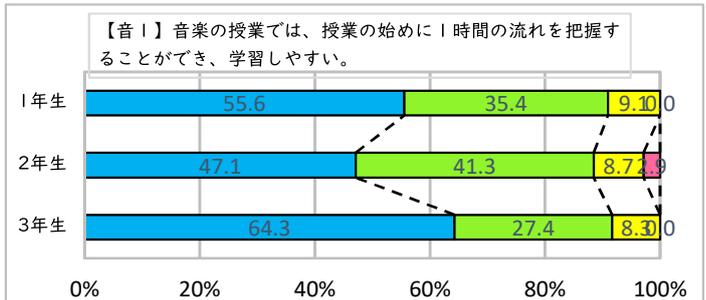
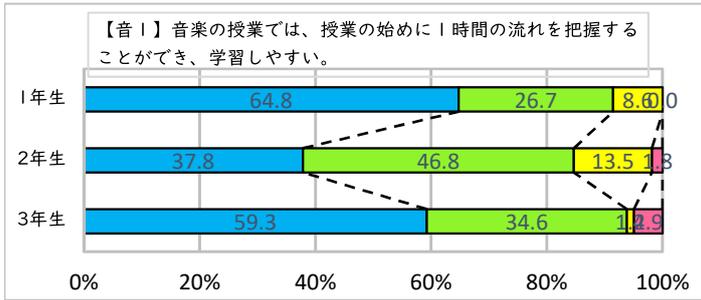
<p>《成果》 【英1、4、5】では「そう思う」「ややそう思う」という意見が80%を超えている。授業の流れの提示、活動ごとの振り返りなど授業の構造化が進んでいるといえる。またChromebookを用いた活動やデジタル教科書、動画教材など様々な教具を用いた授業の成果である。【1、5】において「学習しやすい」と答えた生徒が増え、今後もICTを用いた授業展開を考えていく。</p>	<p>《課題》 【英3】では「そう思う」「ややそう思う」の割合が他の項目と比べると少なくなっている。生徒の興味関心を引き出すためにも、場面や題材設定を工夫するだけでなく、生徒が英語を使用する場面を多く設定していく。</p>	<p>《今後の取組》 様々な教具をより効果的に用いて、ペアやグループなど様々な活動形態を多く取り入れていく。それを通して、多くの人の意見に触れ、認め合いながら、英語で表現する機会を増やしていく。</p>
--	---	---

令和 5 年 12 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《音楽》 調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらでもない 4 そう思わない
【7月結果】

1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらでもない 4 そう思わない
【12月結果】



《成果》【音1・2・4・5】の質問では、肯定的な意見が8割を超えている。全教科を通しての構造化で見通しをもてたこと、授業改善を行う中で、より分かる授業になったと考えられる。
 【音2】の質問では、ふり返りシートを活用することで、各個人の課題にアドバイスをしたり、全体で共有することができたために肯定的な意見が8割を超えたのだと考えられる。

《課題》【音3】の質問では、肯定的な意見が8割に届いていない学年がある。生徒の興味関心が持てる導入や発問の方法等に課題があると考える。

《今後の取組》教材研究の中で、生徒の興味関心が持てる導入や発問についても研究し、新しい疑問や興味が湧く指導になるよう努める。音楽を鑑賞・表現する中で、実感を伴う指導を行い、より充実した授業を行う。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《技術》

調布市立第八中学校

1 そう思う

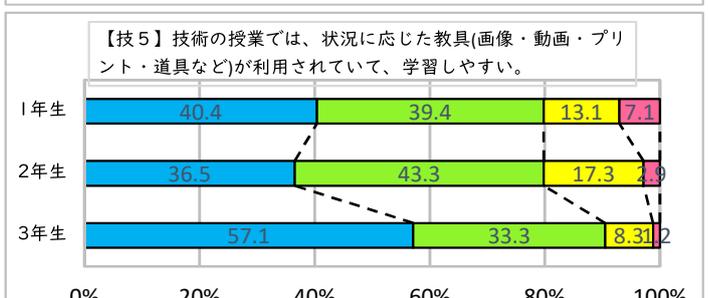
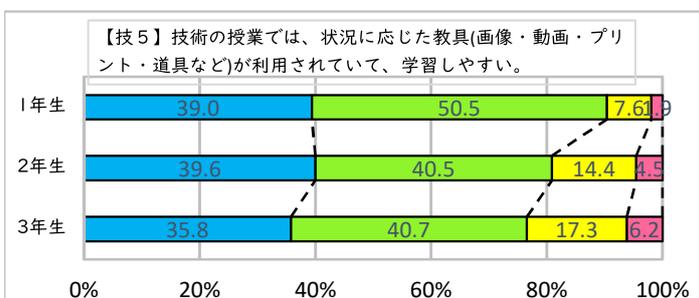
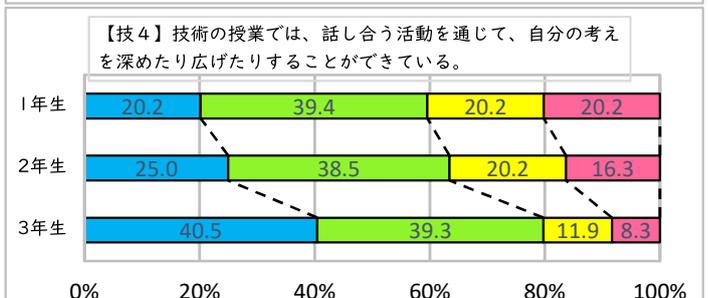
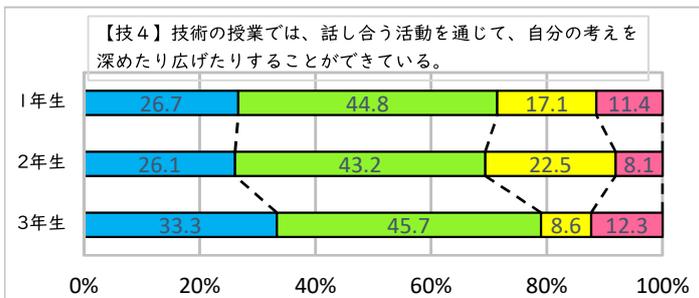
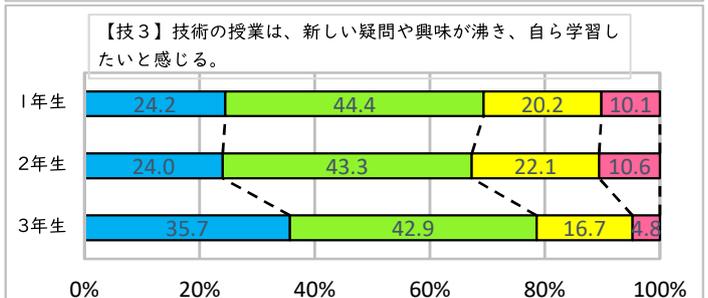
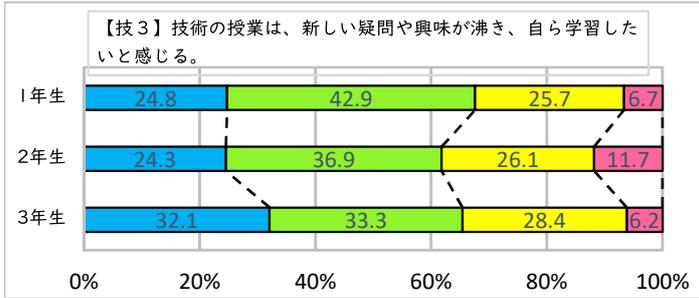
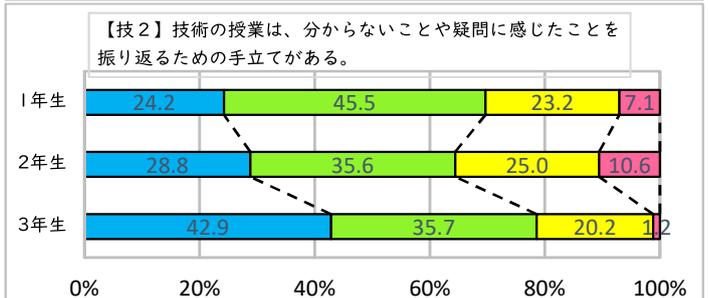
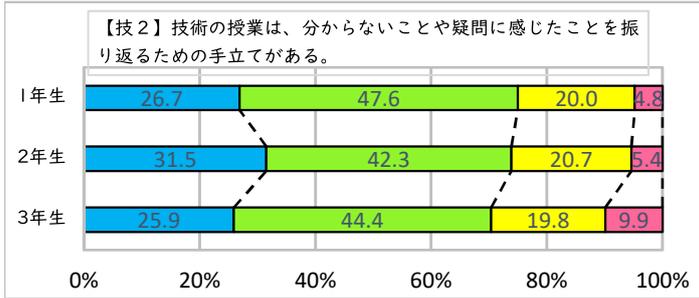
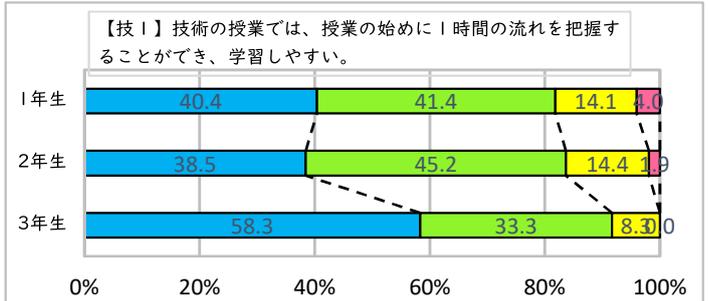
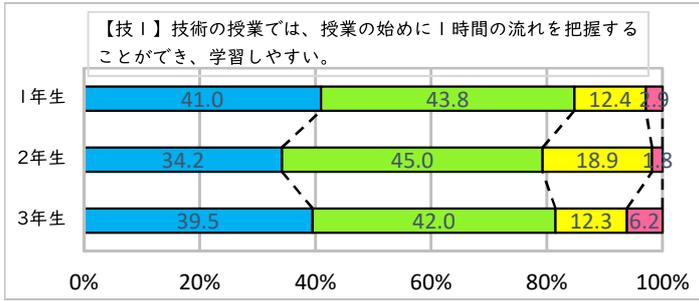
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》

生徒の授業に取り組む姿勢を見ても、【技1】【技2】の結果を見てもしっかりした取り組みが引き続きできていると考えられる。
教科の特質から【技4】が低い傾向がみられるが、短時間の話し合いの時間を継続させていく。

《課題》

【技3】の自ら学びたいと思う生徒が少ないのが課題で、生徒の意欲を喚起する課題の設定など工夫する必要がある。

《今後の取組》

生徒の意欲を喚起するため、さらにICT機器を使用するなどして、少ない時間数の中でも効率的につまづきを発見したり、応用課題に挑戦できたりするように進める。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《家庭》

調布市立第八中学校

1 そう思う

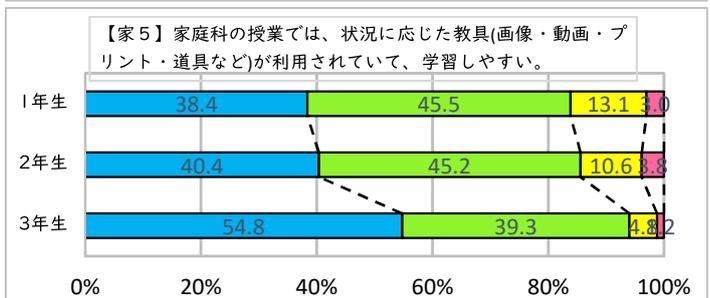
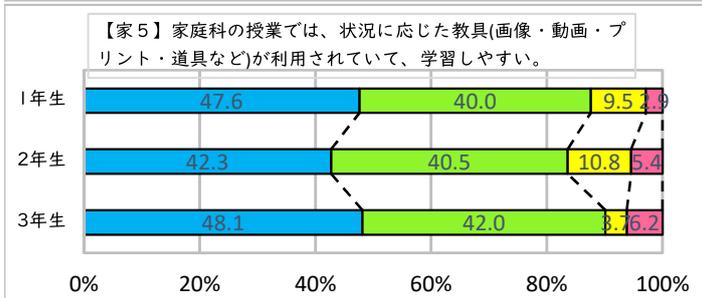
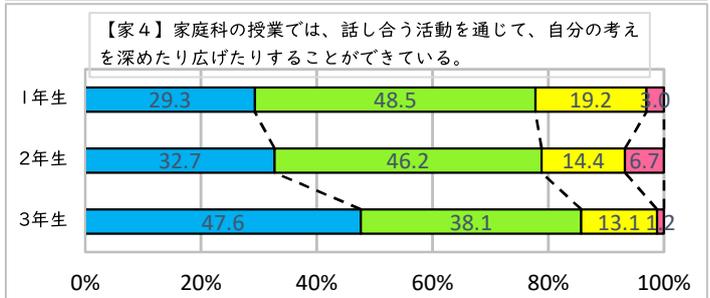
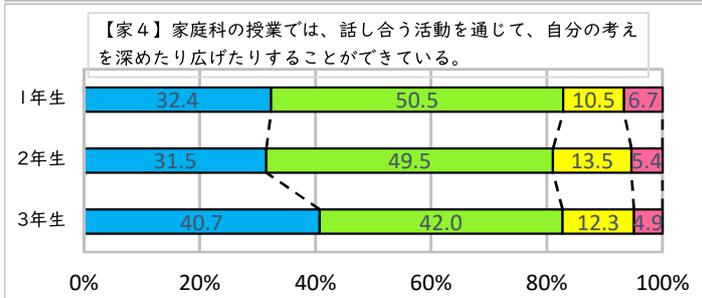
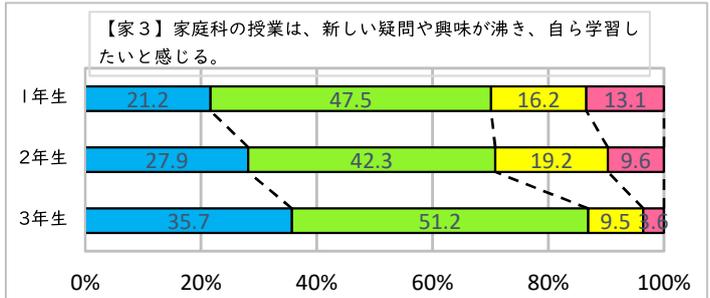
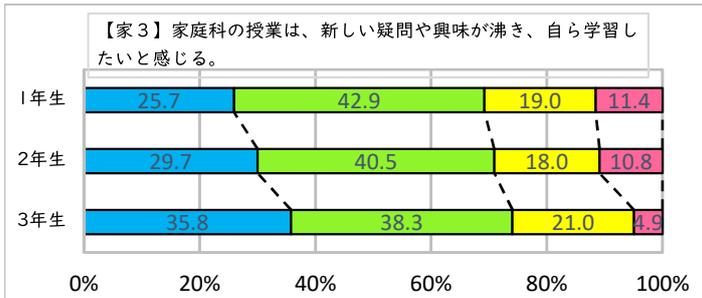
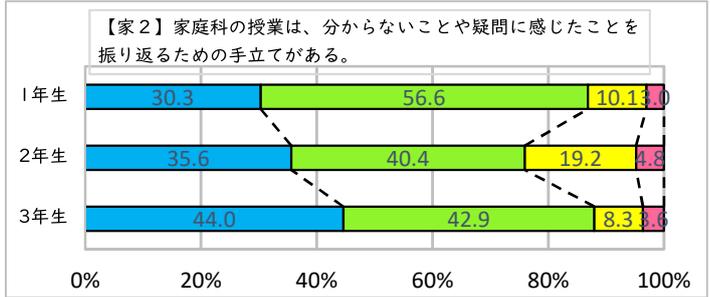
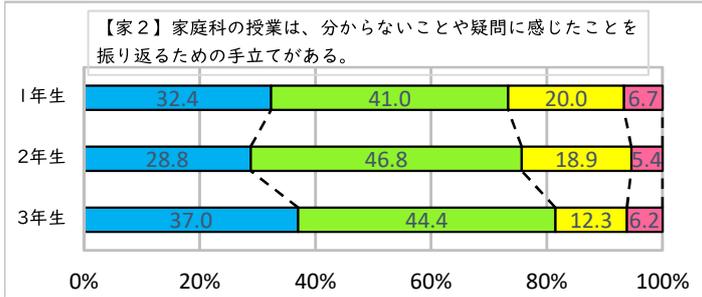
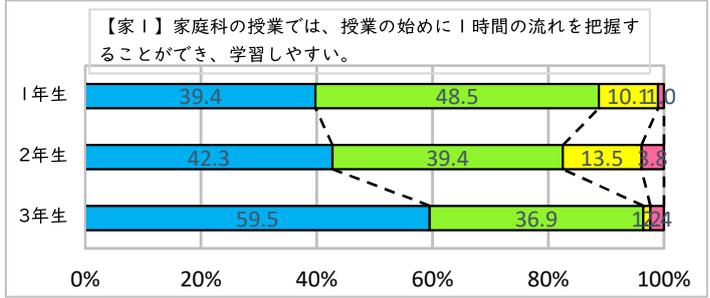
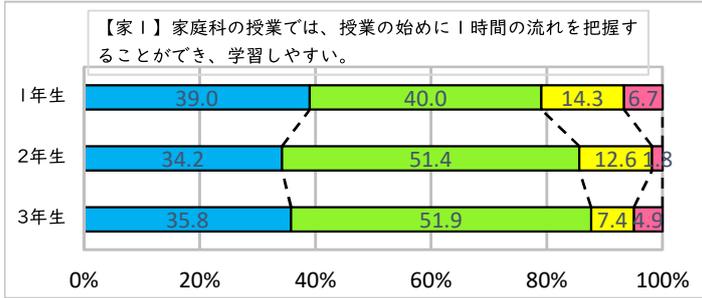
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》【家1・5】では肯定的な意見が8割を超えているので、1時間の授業の流れやまとめのワークシート等継続していきたい。【家2】より、1年生が分からないことを振り返る手立てをもてた生徒が増え、一定の成果があった。

《課題》【家2・3】では、7月よりは肯定的な生徒が増えてはいるが、実技との流れの中で、じっくり考える時間をどう確保するか更に工夫が必要である。

《今後の取組》他教科との関連や自分の生活に生かせることを意識した課題設定、グループ学習、個別の取り組みのバランスを更に工夫していきたい。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《美術》

調布市立第八中学校

1 そう思う

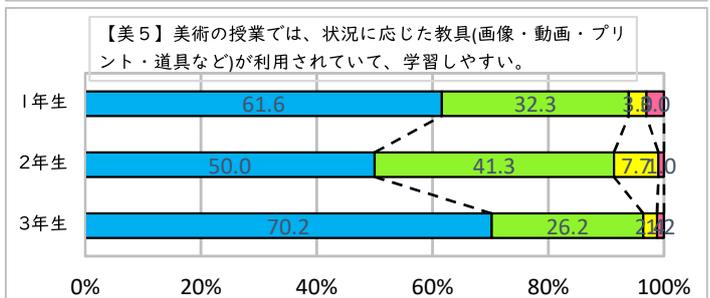
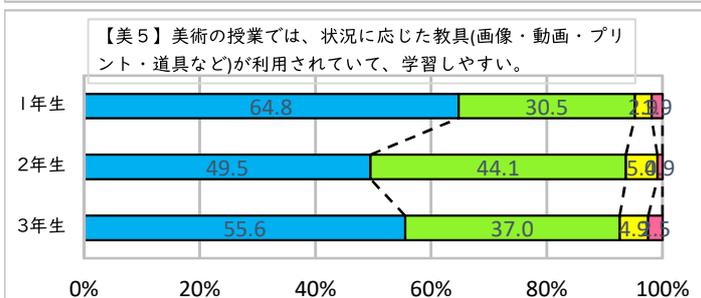
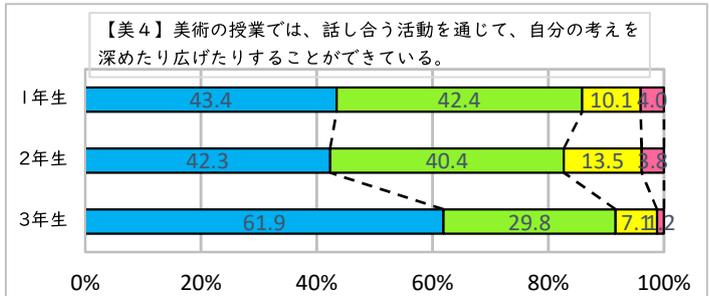
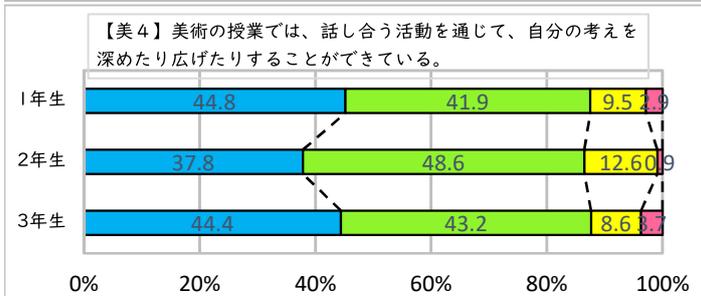
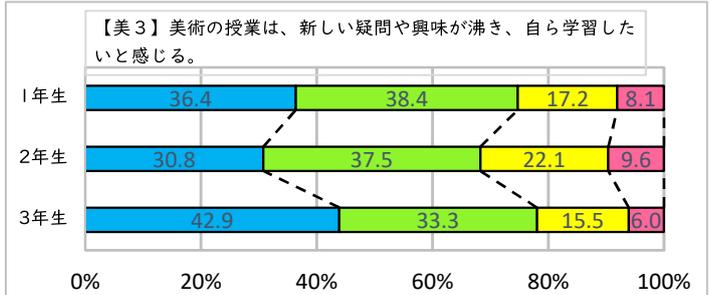
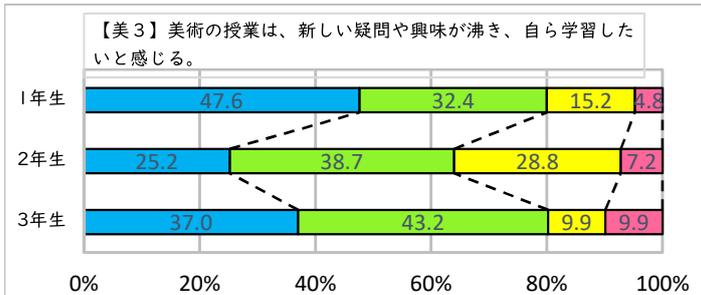
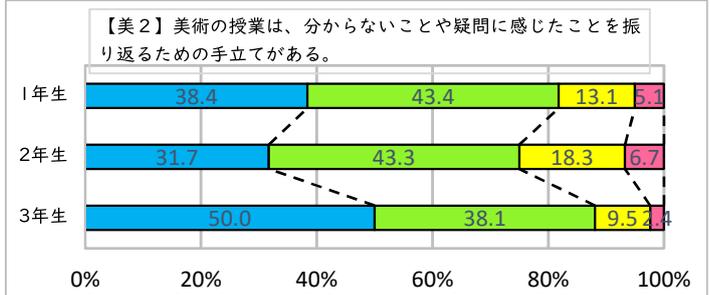
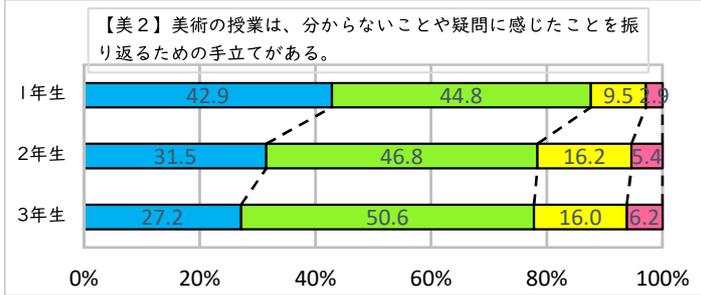
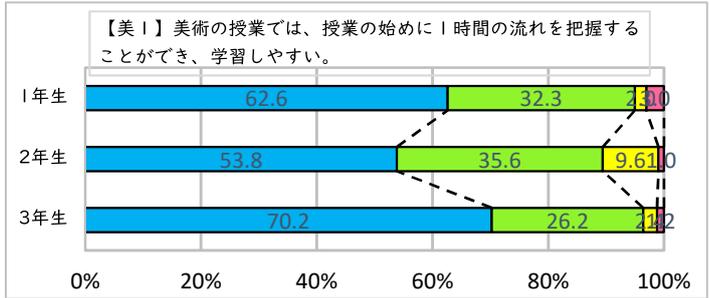
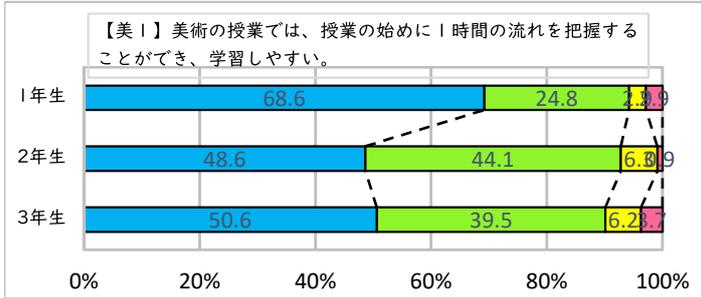
2 ややそう思う

3 どちらでもない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



<p>《成果》 【美1】【美5】で、研修で学んだ「授業全体の流れ」を、ICTやプリントなど複数の方法で掲示し、心理的安全性を確保した。また、認知特性の観点から、視覚・聴覚・文字の3点にアプローチした授業をデザインした成果が見られた。</p>	<p>《課題》 【美3】で、主体的に学習に取り組む項目に関して肯定的な意見が75%前後であった。生徒の興味をより引き出す教材を提示していく。</p>	<p>《今後の取組》 【美1】【美5】では、現状の取り組みは十分に機能しているため、維持していく。【美2】【美4】では、有効なICTの活用方法を探っていく。【美3】では、さらに生徒の興味を引く方策を練っていく。</p>
--	--	---

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《保体》

調布市立第八中学校

1 そう思う

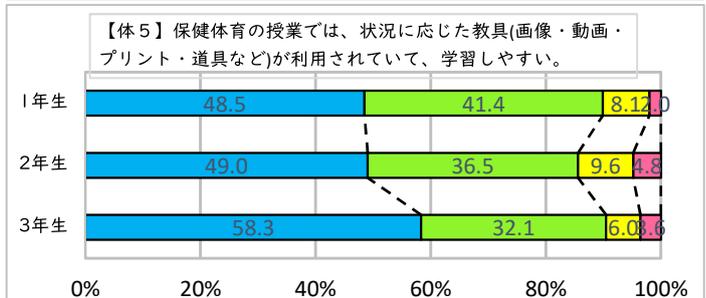
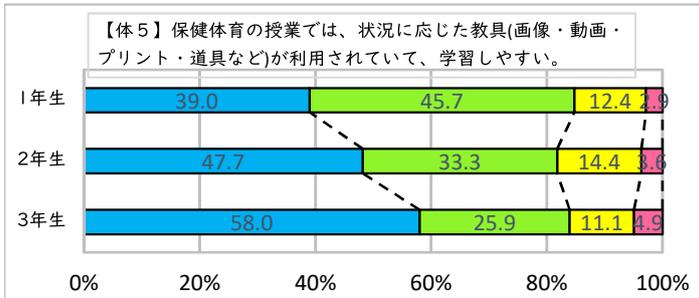
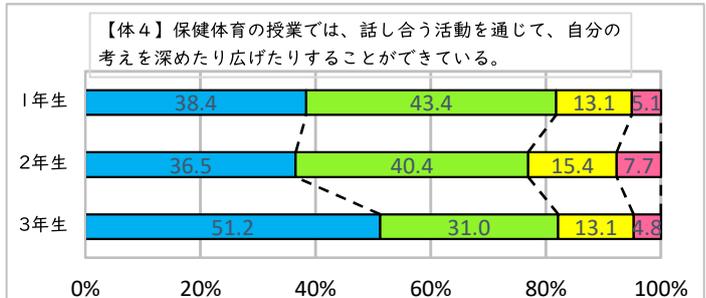
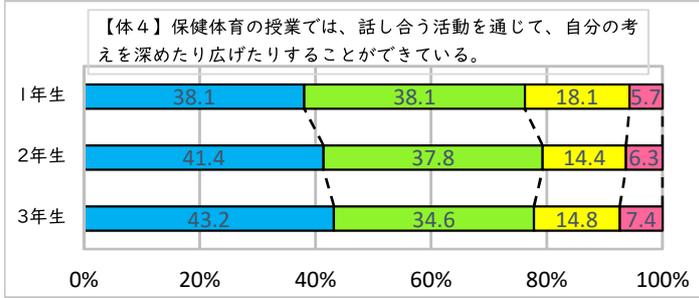
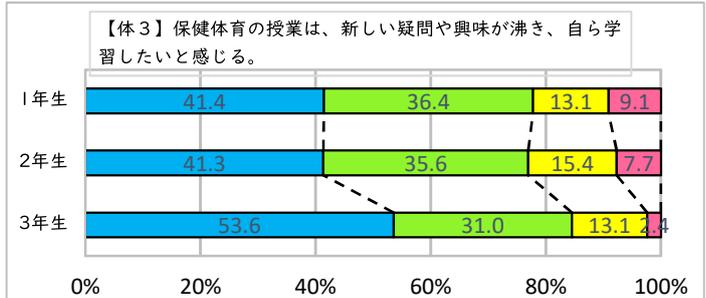
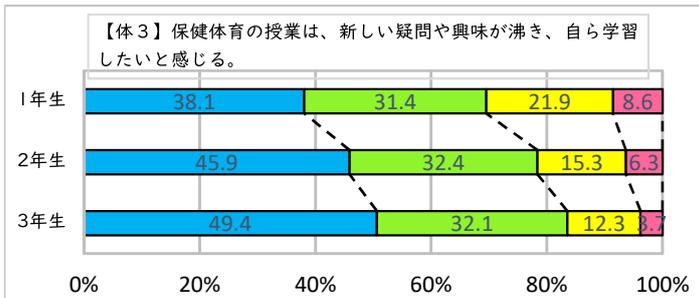
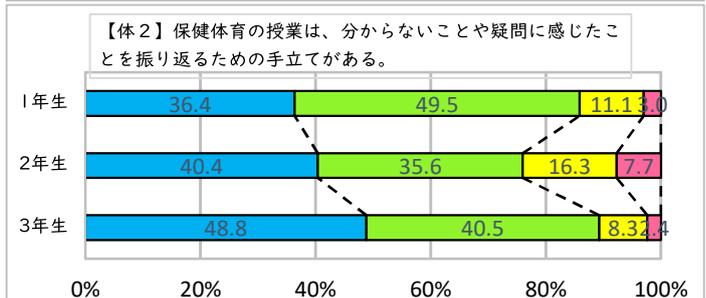
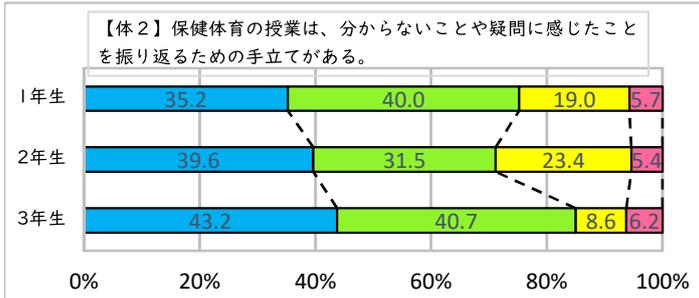
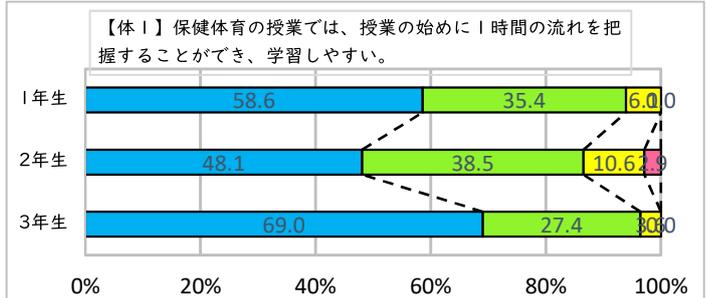
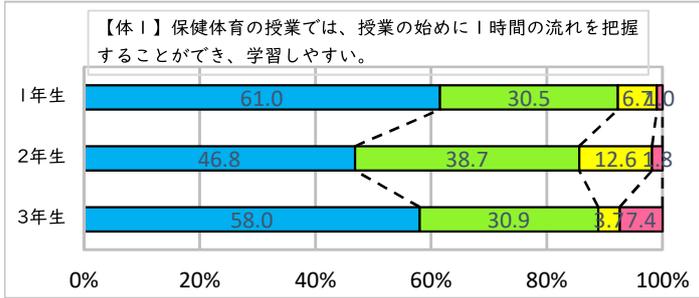
2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 そう思わない

【7月結果】

【12月結果】



《成果》
【体5】について「そう思う」「ややそう思う」が増加した。Chromebookを使用したダンスやマット運動の授業の成果であると考える。

《課題》
【1年】【体3】についての回答が40%を下回っている。【2年】全ての項目で肯定的な評価が80%以上だが、【体3】の肯定的な評価が下がっている。これらのことは教員側からの一方的な発信で終わっているため、疑問や意欲を惹くような問いかけを積極的に取り入れ、改善を図る。

《今後の取組》
【1年】【体3】については自分の課題を見つけその解決に結びつくような活動(教え合いや学習カードの活用)をさらに充実させていく。【2年】今後も教え合いや学習カードを活用し改善をしていく。【3年】ICTをさらに活用し、更に質の高い授業を展開していく。